



大野一心

NO.52

令和6年3月8日（金） 文責：校長 諸熊 修一

卒業式に向けて

後期選抜入試が終了しました。受験した3年生の皆さん、これまで勉強してきた成果を発揮できたでしょうか。事前指導の時にも言いましたが、できる限りの努力をしてきたのならば、あとは「人事を尽くして天命を待つ」です。発表の日まで焦らずに、結果は天に任せましょう。私も皆さんの全員合格を心から祈っています。



さて、卒業式まであとわずかになりました。これからは、式に向けての練習や環境整備、クラスによっては文集作成など、中学校生活の最後のまとめの日々となります。

在校生は3年生のために歌う合唱曲「群青」を筒井先生と松永先生の指導の下、一生懸命に練習しています。この歌は東日本大震災で離ればなれになった生徒たちのために、福島県南相馬市立小高（おだか）中学校の音楽教師だった小田美樹氏が作った合唱曲です。作詞は平成24年度の卒業生です。“あの日見た夕陽” “当たり前が幸せと知った” “群青の絆” “きっとまた会おう”…。散りばめられた歌詞からは、震災で離ればなれになった当時の子どもたちの切実な思いが伝わってきます。音楽科の先生方はその歌詞の背景を語りながら、一つ一つの歌詞のイメージを膨らませ指導をされています。2年生の歌への思いを紹介します。

- 「歌わされている」のではなく、卒業生のために「歌いたい」。そんな気持ちになることで、歌に込める思いも違ってくると思います。自分たちが中学校生活を送っていく中で「顔」として動いてくれた3年生に「感謝」というものを気持ちで伝えることが大切だと思います。(Kさん)
- 私は震災で大切な人を亡くしたりはしてません。けれど大好きな先輩との別れはとても辛くて、歌詞には共感できる部分が多くありました。たくさんの思い出があって、辛いことも嬉しいことも一緒に歩んできたことが、目を閉じれば思い出されます。そういったことを脳裏に映しながら思いが伝わるように歌いたいです。(Mさん)

今年度の卒業式は5年ぶりに全校生徒を入館させます。多くの来賓もお呼びします。在校生・卒業生・教職員、そして保護者の皆様と一緒に「大野一心」で素晴らしい卒業式にしましょう！

【校長のひとりごと】

今年度も卒業式の季節が巡ってきました。例年、この時期になると「一年って早いな！」と感じます。しかも年齢を重ねるごとに一年を早く感じるようになりました。心理学ではこの現象を「ジャンネーの法則」と呼ぶそうです。この法則では一年の長さを次のように説明しています。例えば「15歳の卒業生にとっての一年の長さは人生の15分の1。59歳の私にとっての一年の長さは人生の59分の1」。要するに今年一年というのは、自分の年齢分の一年。年を取れば取るほど、一年の比重が段々と小さくなっていくというわけです。

そう考えると、卒業生の皆さんの中学校3年間は人生における15分の3。私の59分の3に比べるととても濃密な時間になります。卒業式では、その濃密な時間を多くの方々からのお祝いの言葉や在校生からの合唱で振り返るとともに、それぞれの思いを込めて「旅立ちの歌」を合唱してください。全クラス金賞を取った君たちの最後の歌声を心に留めたいと思います。

【裏面へ】

《式 歌》

「群青」(在校生)

ああ あの町で生まれて君と出会い
たくさんの思い抱いて一緒にときを過ごしたね
今 旅立つ日 見える景色は違っても
遠い場所で 君も同じ空
きっと見上げてるはず
「またね」と 手を振るけど
明日も会えるのかな
遠ざかる君の笑顔 今でも忘れない
あの日見た夕陽 あの日見た花火
いつでも君がいたね
あたりまえが 幸せと知った
自転車をこいで 君と行った海
鮮やかな記憶が
目を閉じれば 群青に染まる
あれから2年の日が僕らの中を過ぎて
3月の風に吹かれ 君を今でも思う
響け この歌声
響け 遠くまでも あの空の彼方へも
大切な すべてに届け
涙のあとにも見上げた夜空に
希望が光ってるよ 僕らを待つ 群青の街で

きっと また会おう
あの町で会おう 僕らの約束は
消えはしない 群青の絆
また 会おう
群青の街で・・・

「旅立ちの日に」(卒業生)

白い光の中に 山なみは萌えて
遙かな空の果てまでも 君は飛び立つ
限り無く青い空に 心ふるわせ
自由を駆ける鳥よ 振り返ることもせず
勇気を翼にこめて 希望の風にのり
この広い大空に 夢をたくして

懐かしい友の声 ふとよみがえる
意味もない静いに 泣いたあのとき
心かよったうれしさに 抱き合った日よ
みんな過ぎたけれど 思い出強く抱いて
勇気を翼にこめて 希望の風にのり
この広い大空に 夢をたくして

*いま 別れのとき
飛び立とう 未来信じて
弾む若い力信じて
この広い
この広い 大空に



最終号を3月21日(木)に発出する予定ですが、地域の皆様に対しては、3月15日(金)が今年度最後の公民館における集配日になるために、お手元にお届けすることができません。最終号をご覧になりたい方は、3月22日(金)以降に本校のホームページをご覧ください。卒業生や卒業生の保護者の皆様も同様です。スマートフォン等をお持ちでしたら、右上のQRコードを読み取っていただくと、閲覧することができます。

